

『組織科学』では、このたび 18 回目の特集論文公募を実施することになりました。投稿論文は、設定されたテーマに関連した内容であることが条件ですが、通常の投稿と同様の審査プロセスを経て採択が決定されます（いわゆる「査読付論文」になります）。今回募集するテーマは「ビジネスモデルの研究」です。下記の応募案内をお読みいただき、積極的にご投稿ください。

特集テーマ「ビジネスモデルの研究」

1. 特集の趣旨

今回の CFP の特集テーマは、「ビジネスモデルの研究」とし、ビジネスモデルに関する論稿を募集します。「ビジネスモデル」は一般に広く用いられている言葉ですが、学術的に定まった定義があるとは必ずしもいえません。論者によって企業間の取引関係を指すものもあれば、売り切りやサブスクリプション、フリーミアムといった課金の仕組みを指すものもあります。本特集では、さまざまな用いられ方をする「ビジネスモデル」という言葉について、その学術的に厳密な定義をひとつに絞り込むことを目的とするのではなく、多様なビジネスモデルの見方が実際に存在していることを踏まえて、「どのような研究がビジネスモデル研究の範疇に含まれるのか」「どのような研究を行うことが、このキーワードがもつポテンシャルをよりよく生かすことにつながるのか」といった、ビジネスモデル研究の輪郭とでも言うべきものを明らかにしていきたいと考えています。したがって、経営戦略論やイノベーション論のようにビジネスモデルという言葉と結びつきやすい研究領域だけでなく、例えばビジネスモデルの変革が組織にもたらす影響のように、ビジネスモデルの研究としてすぐにイメージしにくい研究の投稿も歓迎します。これこそがビジネスモデル研究の王道ではないかという研究から、こういう研究もビジネスモデルの研究としてあって良いのではないかと思われる研究まで、多種多様な論文の投稿をお待ちしております。

2. 特集号編集チーム

松本 陽一（慶應義塾大学）：特集号編集責任者

坪山 雄樹（一橋大学）：担当編集委員

長内 厚（早稲田大学）

高井 文子（横浜国立大学）

3. 日程

論文投稿〆切：2023 年 5 月 31 日

掲載号（予定）：第 57 号第 3 号（2024 年 3 月刊行）

4. 投稿の方法ならびに審査のプロセス

投稿の方法は、原則として、自由論題と同様になります。投稿にあたっては、組織学会のホームページに掲載されている「執筆・投稿規定」と「投稿マニュアル」、「投稿可能な未刊行論文について」のファイルをご参照のうえ、論文投稿システム（Editorial Manager）を使って投稿してください。論文投稿システム（Editorial Manager）で論文を投稿して頂く際には、最初に論文種別を選ぶ画面が表示されますので、そこで「CFP（公募による特集論文）」を選んで頂くことにより、本特集への応募として扱われます。

審査プロセスは自由論題と同様に進められますが、SE（シニアエディター）の役割を特集号編集チームのメンバーが務める点が異なっています（応募状況によってメンバーが追加されることもあります）。そのため、希望 SE 制度は適用されません。また、発刊までの期間が限られていることから、通常自由論題の場合に比べて、審査結果の通知内容が一部簡略化される場合があります。投稿された論文と特集号のテーマが合致しないと編集チームが判断した場合には、特集論文としては審査せず、自由論題として投稿することを著者に推奨することもあります。

以上のことをふまえて、奮ってご応募ください。

投稿先：『組織科学』オンライン論文投稿システム（Editorial Manager）

<https://www.editorialmanager.com/soshikikagaku/default.aspx>